

平成21年度事業評価書(事後)要旨

評価実施時期:平成21年8月

担当部局名:職業安定局若年者雇用対策室

事業名	若者の就業をめぐる悩みに対する専門的相談体制の整備																																																		
政策体系上の位置付け	基本目標Ⅳ 経済・社会の変化に伴い多様な働き方が求められる労働市場において労働者の職業の安定を図ること 施策目標3 労働者等の特性に応じた雇用の安定・促進を図ること 施策目標3-1 高齢者・障害者・若年者等の雇用の安定・促進を図ること																																																		
事業の概要	就職を希望しながら、その実現に向け心理面を含めた多様な悩み、課題を有する若者を対象に、全国のハローワーク、ヤングワークプラザ等において、専門的人材を活用し、常時カウンセリングサービスを提供できる体制を整備する。これにより、離職時等に生まれた挫折感の解消、対人関係等に係る不安等の解消を図る。																																																		
施策に関する 評価結果の概要と達成すべき目標等	<p>【評価結果の概要】</p> <p>(有効性の評価) 就職における様々な不安・悩みを抱えた若者に対して、臨床心理等の専門的人材を活用して心理支援を行うことにより、若者の就職における様々な不安・悩みが解消され、約8割の若者が就職に結びつく具体的行動を起こすことができたことから、手段として有効であると評価できる。 このことから、職業安定機関という立場から若者に対する職業的自立を促すことに有効であったと評価でき、さらには、フリーターの増大を防ぐことができた要因の一つとも言えることから、フリーター等に対する就職支援策としても有効であると評価できる。</p> <p>(効率性の評価) 職業安定機関の窓口を訪れる若年求職者のうち、就職の実現に向け心理面の支援が必要であると考えられる者や、関係機関による支援ネットワークを通じ、就職の意思が明確化し、一定の準備が整ったとして、他機関から連絡があった者に対し、臨床心理士等専門的人材の活用による心理支援を優先的に行うなど、効率的な運用を行っているところである。 また、相談件数が毎年増加しているなかで、年々予算を縮減しながらも対応していることから、効率的な運用がなされているものと評価できる。</p> <p>(政策等への反映の方向性) 評価結果を踏まえ、若年層に限定した事業としては廃止し、年齢を限定しない形での専門的人材の活用によるカウンセリングサービスによる対応を検討する。</p> <p>(概算要求額: 0 百万円)</p> <p>【達成すべき目標、測定指標、目標期間、測定結果 等】</p> <table border="1" data-bbox="462 1787 1624 2336"> <thead> <tr> <th colspan="6">アウトカム指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 就職に結びつく具体的行動を起こす者の割合(80%以上/毎年度)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>65.6 【82%】</td> <td>83.4 【104%】</td> <td>75.2 【94%】</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。</td> </tr> <tr> <th colspan="6">アウトプット指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>H16</th> <th>H17</th> <th>H18</th> <th>H19</th> <th>H20</th> </tr> <tr> <td>1 本事業により実施される相談件数の合計数(件)(26,000件以上/平成20年度)</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>24,734 【92%】</td> <td>32,431 【125%】</td> <td>34,615 【133%】</td> </tr> <tr> <td colspan="6">(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。</td> </tr> </tbody> </table>			アウトカム指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)							H16	H17	H18	H19	H20	1 就職に結びつく具体的行動を起こす者の割合(80%以上/毎年度)	-	-	65.6 【82%】	83.4 【104%】	75.2 【94%】	(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。						アウトプット指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)							H16	H17	H18	H19	H20	1 本事業により実施される相談件数の合計数(件)(26,000件以上/平成20年度)	-	-	24,734 【92%】	32,431 【125%】	34,615 【133%】	(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。					
アウトカム指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)																																																			
	H16	H17	H18	H19	H20																																														
1 就職に結びつく具体的行動を起こす者の割合(80%以上/毎年度)	-	-	65.6 【82%】	83.4 【104%】	75.2 【94%】																																														
(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。																																																			
アウトプット指標 (達成水準/達成時期) ※【 】内は、目標達成率(実績値/達成水準)																																																			
	H16	H17	H18	H19	H20																																														
1 本事業により実施される相談件数の合計数(件)(26,000件以上/平成20年度)	-	-	24,734 【92%】	32,431 【125%】	34,615 【133%】																																														
(調査名・資料出所、備考) ・資料出所:職業安定局調べによる。 ・事業の開始は平成18年度。																																																			
関係する施政方針演説等内閣の重要政策(主なもの)	施政方針演説等 経済財政運営と構造改革に関する基本方針2008	年月日 平成20年6月27日	記載事項(抜粋) 今後3年間で、①若者について、ジョブ・カードの整備・充実、「フリーター等正規雇用化プラン」による100万人の正規雇用化、(略)を目指す																																																